

はじめよう！エコドライブ

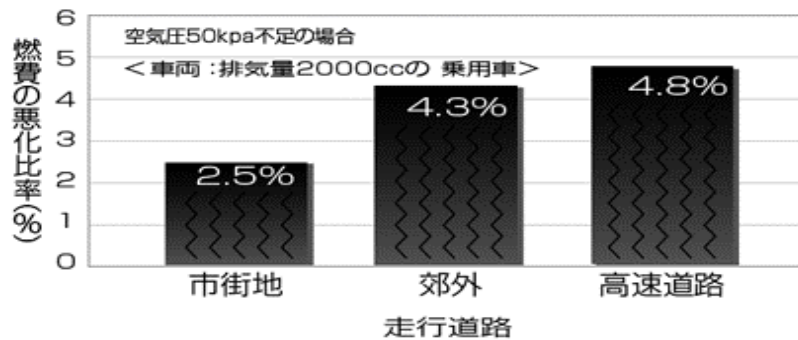
エコドライブのススメ ⑥

タイヤの空気圧をこまめにチェック

安全運転のため、月に1回は必ず空気圧測定を

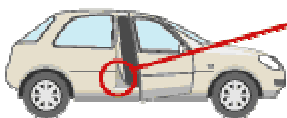
タイヤのトラブルによるロードサービス依頼件数は年間約30万件！日常点検を行うことは安全な走行をする上でとても重要です。また、空気圧の不足は走行抵抗を増加させ、燃費の悪化にもつながります。タイヤの空気は放っておいても時間の経過と共に抜けていくので、空気圧を定期的（給油時など）にチェックするように心がけましょう。店員のいるガソリンスタンドや、ディーラーなどで点検してもらいましょう。

空気圧不足による燃費悪化比率



・2,000ccの乗用車を使用して、実験室で測定。
 ・それぞれの旅行速度（停止時間も含めた平均速度）は、市街地15km/h、郊外38km/h、高速78km/h

出典：(財)省エネルギーセンター



タイヤ空気圧 (kPa/kg/cm ²)	
タイヤサイズ	前・後軸
155/80R13 79S	240 (2.4)
応急用タイヤ	
T115/70D14 80M 420	14.2
82420	J2

タイヤ空気圧ラベル

空気圧の指定値はタイヤが冷えている状態の値です。

※適正空気圧は運転席のドアの内側や、取り扱い説明書などに表示されています。



マメ知識 ～燃費悪化の他に空気圧不足・過多が及ぼす影響～

【空気圧不足の場合】

- タイヤの各部の動きが大きくなるため異常発熱が起こり・・・
- ◆はく離（セパレーション）やコード切れによるバースト（破裂）
 - ◆ホイールからタイヤビート部が外れやすくなり、空気漏れ
 - ◆異常摩擦（タイヤの両肩部が摩擦しやすい）

【空気圧過多の場合】

- タイヤは異常な緊張状態になるので、緩衝能力が低下し・・・
- ◆衝撃キズや切りキズ
 - ◆異常摩擦（タイヤ中央部が摩擦しやすい）

出典：社団法人 日本自動車連盟（JAF）、財団法人 省エネルギーセンター（ReCoo）Web サイト